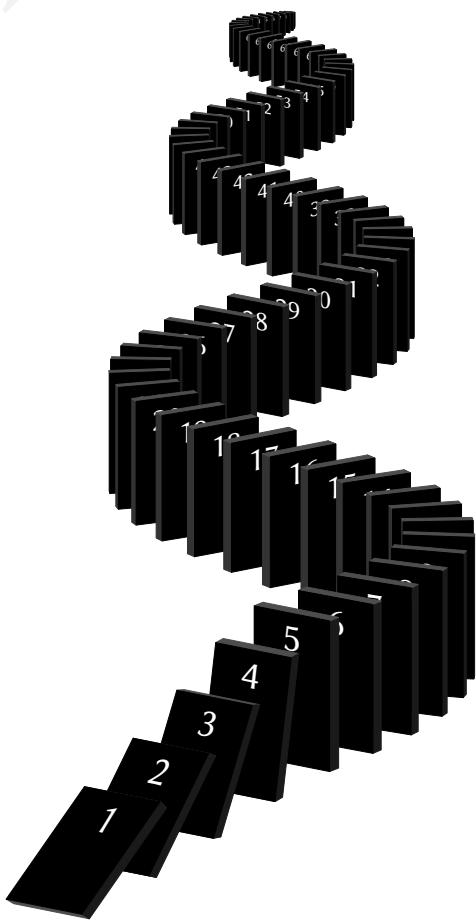


Standard Japanese: Comprehensive Study Notes

xi2p の
標準日本語
学習ノート

千里の道も一歩から

CC98·xi2p



前言

关于我为什么会写这份资料的问题，这还可以追溯到一个 CC98 一路楼...

lz 这已经是第三次自学日语了，前两次都在中途夭折了。这一次 lz 发誓一定要坚持下去学习日语，早日认定 N2！

说回前两次学日语，第一次是在高中。我们高中有发教学用平板，里面正好有日语教材。于是 lz 在高二，使用劣质的平板（画面刷新很慢，触摸常常失效），坚持学完了初级上。然而高三忙碌，遂放弃。

第二次是在大一寒假，lz 又打算重拾日语，遂在 b 站上跟着“阿飞老师”重新从零开始学日语。这次学的比较扎实，但可惜初级上还没学完就开学了。开学后，我还自学了一课，之后就没下文了。

现在，我再一次决定开始学日语。不同与以往，这次我选择全程跟随任洁老师的日语课（智云课堂）学习。我曾经觉得智云课堂上的太慢了，但现在我认为这才是最适合我的自学方式。

在先前几次学日语的基础上，我倍速播放，过完了日语 I 的大部分课程，还剩下 9 节课。开学在即，我希望开学后我仍能坚持学习日语 II，日语 III，遂开帖，供我自己记录日语学习心得，也供 8u 监督。

lz 先前在游玩《樱花，萌放》时，因为翻译的不正确，导致多处理解困难（虽然漆原雪人的文字本来就有点难理解）。

lz 希望有朝一日可以不再借助汉化组的力量，自给自足完成阅读理解。

lz 发誓，一定会用生肉形式，游玩《五彩斑斓的世界》。我会一直把他留在我的硬盘里，直到我有能力自己读懂他。

笔者在学习日语过程中，每学一节课，就会在第二天做这节课的笔记。通过这种方式，来对学习的内容进行复习。不过，最初的笔记是用 Markdown 写的，后来为了排版美观，才转成了 LaTeX。把 Markdown 改写成 LaTeX 的过程（不是借助 AI 一键转换的），对于笔者来说也算是第二次复习，并且最终复习效果还是不错的。于是，这本笔记就这样诞生了。

前言

关于这本书的内容，本书主要涵盖了《标准日本语初级上下册》（旧版）中 1-45 课的大部分语法点。对应着浙江大学的日语 I、日语 II、日语 III 课程内容。

其中，关于日语 I 的内容，由于笔者当时觉得太简单，就没怎么做笔记。所以，日语 I 的内容比较少。

相比之下，日语 II、日语 III 的内容就比较多。但仍有个别课程没有笔记。

本书在一定程度上是对标日书本的摘抄，但是也增加了笔者自己的一些理解和说明，增加了任老师上课补充的一些内容，增加了目录便于查找语法点。可以说，本书是标日的缩略版 + 任老师课堂内容 + 笔者个人理解。

这份资料里使用的一些术语可能并不统一，在此说明一下：

一类动词 = 第一类动词 = 五段动词

二类动词 = 第二类动词 = 一段动词

三类动词 = 第三类动词

变形 = 活用

前言

关于日语自学，笔者有几点建议：

首先是借助什么资料学习。笔者推荐使用任洁老师的智云课堂课程，配合《标准日本语初级上下册》（旧版）教材。任老师讲的真的很细致，适合自学。如果你觉得她讲得太慢，可以倍速播放。**在这里笔者需要强调：你绝对不可能只使用本资料就能学会日语。**本资料的定位只是“辅助资料”。

其次是学习的频率。笔者建议一个星期学习不超过 3 课（标日书本的课）。实际上笔者就是用这个频率学习的。任老师的一次智云课堂是 90 分钟，两次智云课堂一般就是 1 课的内容。所以，一个星期学习 3 课的话，就代表每星期看 6 次智云课堂，一天一次。

然后是复习。复习是很重要的，笔者每次都在学完一节课的第二天写笔记。写笔记的过程也是复习的过程。不复习真的会忘。

接着是背单词相关，笔者在学习的过程中没有刻意背过单词。原因是，上面提到过，学完 1 课，要看 180 分钟的智云课堂视频。在这 180 分钟内，课堂上会反复出现这一课的单词。笔者光是看完智云，就已经大概记住了这些单词。不过，如果不复习的话，还是过几天就会忘掉的。在这里，笔者推荐一个 App 叫 Moji 辞書，用来背单词特别方便。上课学语法和背单词其实是可以稍微分离的。

最后，如果你是一名老二次元，那么笔者认为你学习日语是很有优势的。这里的劣势不仅体现在对日语的兴趣、对一些表达的熟悉上，更体现在“正反馈”上。学习是需要正反馈的，他能给人以成就感，让人知道自己在进步。每当你学到一个新语法时，你就会想到：“哦，这个语法我在某某动漫的台词里听过！”。这种正反馈会极大地激励你继续学习下去。

笔者在学到「そうすれば」这个表达时，立刻想到了「さくら、もゆ」中くろ的台词：

「そうすれば、全部元通りになるはずだから」

这句话的意思是“那样的话，一切都会恢复原状的”。

笔者当即感到高兴不已——“我能听懂くろ的台词了！”。正是这种源源不断的正反馈，支撑着笔者坚持学习日语。相信各位老二次元也能体会到这种感觉吧！

祝各位学日语顺利！

Contents

I 日语 I	1
11 標準日本語 第 11 課	2
11.1 文法	2
11.1.1 表示人的好恶或水平高低	2
11.1.2 「わかる」 表示了解, 知道	2
11.1.3 「人気がある」 表示有人气	2
12 標準日本語 第 12 課	3
12.1 黏着语与比较级	3
13 標準日本語 第 13 課	4
14 標準日本語 第 14 課	5
14.1 文法	5
14.1.1 「ほしい」 表示想要某物	5
14.1.2 「たい」 表示想做某事	5
14.1.3 去某地做某事	6
II 日语 II	7
16 標準日本語 第 16 課	8
16.1 文法	8
16.1.1 「てもいい」 表示可以做某事	8
16.1.2 「てはいけません」 表示不可以做某事	8
16.1.3 「て」 表示动作先后发生	8
16.1.4 「てから」 表示动作相继发生	9
18 標準日本語 第 18 課	10
18.1 文法	10
18.1.1 「なる」 表 (自发) 变得	10
18.1.2 「する」 表使变得	10
19 標準日本語 第 19 課	11
19.1 未然形活用	11
19.2 文法	11
19.2.1 「ないでください」 表请不要做某事	11
19.2.2 「なければなりません」 表不得不做某事	12

19.2.3 「なくてもいいです」 表不做某事也可以	12
20 標準日本語 第 20 課	13
20.1 文法	13
20.1.1 「できる」 表会做某事	13
20.1.2 「ことができる」 表会做某事	13
20.1.3 「前に」 表在做 … 之前, ~	13
21 標準日本語 第 21 課	14
21.1 文法	14
21.1.1 「たことがある」 表做过某事	14
21.1.2 「あとで」 表做 … 之后, ~	14
21.1.3 「たほうがいい」 表做 … 比较好	15
21.1.4 主动承担某事	15
22 標準日本語 第 22 課	16
22.1 文法	16
22.1.1 动作列举	16
22.1.2 一形容词列举	16
22.1.3 二形容词/名词列举	17
22.2 词语与用法	17
22.2.1 「知っています」と「知りません」	17
22.2.2 ~だけ	17
23 標準日本語 第 23 課	18
23.1 文法	18
23.1.1 「思います」 表认为	18
23.1.2 「言います」 表说	19
23.1.3 「ために」 表为了	19
23.1.4 「代わりに」 表作为 … 的代替	20
23.1.5 「の（ん）です」 表陈述语气	20
24 標準日本語 第 24 課	21
24.1 文法	21
24.1.1 动词短句修饰名词	21
24.2 词语与用法	21
24.2.1 去～旅行	21
24.2.2 「与える」 表给予	22
24.2.3 形容词变名词	22
24.2.4 表示感到感动	22
27 標準日本語 第 27 課	23
27.1 文法	23
27.1.1 「の時」 表在做某事（名词）时	23
27.1.2 「時」 表在做某事之前	24
27.1.3 「ながら」 表动作同时进行	24
27.1.4 「でしょう」 表推量	25

27.2 词语与用法 ······	25
27.2.1 「家に上がります」 表进入家里 ······	25
27.2.2 「にしたがって」 表按照 ······	25
28 標準日本語 第 28 課 ······	26
28.1 推量形活用 ······	26
28.2 文法 ······	26
28.2.1 推量形打算做 ······	26
28.2.2 「ので」 表原因 ······	27
28.2.3 「かもしれません」 表推测 ······	27
29 標準日本語 第 29 課 ······	28
29.1 文法 ······	28
29.1.1 「くれる」 表给 (我) ······	28
29.1.2 「こと」 将动词句转换为名词句 ······	29
29.1.3 形容词的副词用法 ······	29
30 標準日本語 第 30 課 ······	30
30.1 文法 ······	30
30.1.1 「と」 表一 …; 就 ~ ······	30
30.1.2 「ても」 表即使 …; 也 ~ ······	31
30.1.3 「ことがある」 表有时出现某事 ······	31
30.1.4 (时间上) 从 … 到 …; 断断续续有 ~ ······	31
III 日语 III ······	32
31 標準日本語 第 31 課 ······	33
31.1 文法 ······	33
31.1.1 「つもり」 打算做某事 ······	33
31.1.2 「ことにする」 表 (自己) 决定做某事 ······	33
31.1.3 「ことになる」 (他人) 决定做某事; 成为某种结果 ······	34
31.1.4 「そう」 表传闻 ······	34
31.1.5 「でしょう」 表征求对方认同 ······	34
32 標準日本語 第 32 課 ······	36
32.1 文法 ······	36
32.1.1 「てある」 表处于某种状态 ······	36
32.1.2 「ている」 表处于某种状态 ······	36
32.1.3 「てみる」 表尝试做某事 ······	37
32.2 词语与用法 ······	37
32.2.1 「なかなか」 表不容易 ······	37
32.2.2 自动词与他动词背诵辨别的简单方法 ······	37
33 標準日本語 第 33 課 ······	39
33.1 文法 ······	39
33.1.1 「ておく」 表事先做好准备 ······	39

33.1.2 「てしまう」表动作、作用全部结束	39
33.1.3 「そう」表样态	40
34 標準日本語 第34課	41
34.1 假定形(ば形)活用	41
34.2 文法	42
34.2.1 「ば形」表如果…; 就～	42
34.2.2 「なければ」表如果不…; 就～	42
34.2.3 「一类形容词 + くても」表即使	42
34.3 词语与用法	43
34.3.1 「寒さに強い」	43
34.3.2 「～による」表手段、方法、行为者	43
35 標準日本語 第35課	44
35.1 文法	44
35.1.1 「だろう」表推测	44
35.1.2 「ていく / てくる」表移动的趋向	44
35.1.3 「のに」表用途	45
35.1.4 「て」表理由	45
36 標準日本語 第36課	46
36.1 文法	46
36.1.1 「たら」表如果	46
36.1.2 「なら (ば)」表如果	47
36.1.3 四个“如果”的比较	47
36.1.4 「でも」表即使	48
36.2 词语与用法	48
36.2.1 「通して」表媒介	48
36.2.2 「とか」表例举	48
37 標準日本語 第37課	49
37.1 可能态活用	49
37.2 文法	50
37.2.1 「ために」表目的	50
37.2.2 「ようになります」表为实现目标而努力	50
37.2.3 「ようになります」表变得	50
37.3 词语与用法	51
37.3.1 「実は」と「実際に」	51
38 標準日本語 第38課	52
38.1 文法	52
38.1.1 动词授受关系	52
38.1.2 「动词て」表伴随状态	53
38.1.3 「ために」表理由、原因	53
38.2 词语与用法	53
38.2.1 「そこで」と「それで」	53
38.2.2 「比べて」表比较	53

39 標準日本語 第 39 課	54
39.1 文法	54
39.1.1 「ところです」的各种意思	54
39.1.2 「はず」表可能性、应该	55
39.2 词语与用法	55
39.2.1 记日记/笔记	55
39.2.2 「について」表关于	55
40 標準日本語 第 40 課	56
40.1 被动态活用	56
40.2 文法	56
40.2.1 被动态 1	56
40.2.2 被动态 2	57
40.2.3 「やすい/にくい」表动作容易/困难	57
40.3 词语与用法	57
40.3.1 「向け」表面向对象	57
41 標準日本語 第 41 課	58
41.1 文法	58
41.1.1 「ように」表目的	58
41.1.2 「まま」表保持原状	59
41.1.3 「のに」表逆接	59
41.2 词语与用法	59
41.2.1 「気になる」表变得想要做某事	59
42 標準日本語 第 42 課	60
42.1 使役态活用	60
42.2 文法	60
42.2.1 使役态 1	60
42.2.2 使役态 2	61
42.2.3 「間に」表动作进行的时间点	61
42.2.4 「間」表动作进行的时间段	62
43 標準日本語 第 43 課	63
43.1 文法	63
43.1.1 「よう」表样态	63
43.1.2 「らしい」表样态	63
43.1.3 「そう」「よう」「らしい」的区别	64
43.1.4 「すぎる」表程度太甚	65
43.2 词语与用法	66
43.2.1 「によると」表根据	66
43.2.2 「という」表所谓的	66
43.2.3 「ようとする」推量形修饰名词	66
44 標準日本語 第 44 課	67
44.1 文法	67

44.1.1 「…ば …ほど」 表程度成正比	67
44.1.2 「もいれば / もあれば」 表既有 … 又有 …	68
44.2 词语与用法	68
44.2.1 「とともに」 表一起	68
44.2.2 「に関して」 关于	68
45 標準日本語 第45課	69
45.1 文法	69
45.1.1 「し」 表列举	69
45.1.2 「ていく / てくる」 表事态的发展	70
45.2 词语与用法	70
45.2.1 「続く」「続ける」 作动词结尾词	70
45.2.2 「直す」 作动词结尾词	70

Part

I

日语 I

11

標準日本語 第 11 課

摘要：無し

11.1 文法

11.1.1 表示人的好恶或水平高低

A は …… が ～です

表示人的好恶或水平高低，「～」处填入表示好恶或水平高低的词语，例如「上手」「下手」「好き」「嫌い」。

- 張さん は ピンポン が 上手です。
- 私 は 野球 が 好きです。

例句

11.1.2 「わかる」表示了解，知道

- 私 は 日本語 が わかります。

例句

除了「わかる」，还可以用「知る（しる）」表示“知道”。但是两者有所区别：

「わかる」表示“懂”，强调对事物的理解。

「知る」表示“知道”，只说明知道事物的存在，不强调理解。

11.1.3 「人気がある」表示有人气

- この花 は たいへん 人気があります。

例句

例句中「たいへん」放在「人気」前。因为「人気があります」作为常用语，是一个整体。

12

標準日本語 第 12 課

摘要：比較級

12.1 黏着语与比较级

日语是黏着语，句子通过添加助词来丰富其含义。如果删去助词短语，句子仍能表达出大致意思（但是意思可能异于原句）。由此可以方便记忆比较级句式。

例如：

- 今日は 昨日ほど 暑くないです。

去掉「昨日ほど」后变为「今日は暑くないです。」，表示今天不热。所以原句描述的是今天不热，加上比较的助词短语后，多了一层“比昨天”的含义。但仍然是今天不热。

又如：

- 日本より 中国のほうが 広いです。

去掉「日本より」后，原句变为「中国が広いです」，说明大的是中国，而不是被助词修饰的「日本」。

13

標準日本語 第 13 課

摘要：量词

量词好难背 TAT，根据前面数字的不同，量词的读法也不同.....

如果你是日语一的学生，你应该庆幸任老师考试只考到 3，即量词前的数字只有 1,2,3。

对于自学日语的小伙伴们，我有一点需要指出：

量词确实是非常难背的，但我们不需要钻牛角尖，不需要坚持把书上所有量词读法和意义都背下来，而是只需要记住简单的一点就可以了。

成人学语言最忌讳钻牛角尖。如果你在一个地方卡住了，建议你放弃这个点，转而学习其他内容。等到你语言水平提高了，阅读的文字多了，自然会在潜意识中掌握这些内容。

玄学的“语感”会发力的。

(当然不是叫你遇到困难就放弃 QAQ, 不过笔者感觉初级都不难，除了这个量词是真难背啊,,,,,,)

14

標準日本語 第 14 課

摘要：想要，表目的

14.1 文法

14.1.1 「ほしい」 表示想要某物

甲（人称）は + 乙（物品）が + ほしいです

表示想要某物。此句型只用于描述自己的欲望，或询问他人的欲望。不能用于描述第三者的欲望。「ほしい」本身可以看做一类形容词，将其变成否定形、过去形等，可以表达过去、否定等含义。

例句

- わたしは 本が ほしいです

14.1.2 「たい」 表示想做某事

甲（人称）は + 乙（对象）が + 动词连用形 + たいです

表示想做某事。此句型只用于描述自己的欲望，或询问他人的欲望。不能用于描述第三者的欲望。「たい」本身可以看做一类形容词，将其变成否定形、过去形等，可以表达过去、否定等含义。

例句

- わたしは 本が 読み たい です
- わたしは 遊び たくない です
- わたしは ここへ 行き たかった です
- わたしは 寝 たくなかつた です。（我之前不想睡觉。）

14.1.3 去某地做某事

场所へ + (乙を) + 动词连用形 + に + 行きます／来ます

表示去某地做某事。「に」表示目的。为了某个目的“前往/来某地”。

- 図書館へ 本を 借りに 行きます。(去图书馆借书。)

例句

Part

II

日语 II

16

標準日本語 第 16 課

摘要：动词て形的一些语法

16.1 文法

16.1.1 「てもいい」 表示可以做某事

[动词て形] + も いいです

直接翻译是“就算做～也可以”，即表示可以做某事。

• 風呂に 入っても いいです。 (可以洗澡。)

例句

16.1.2 「てはいけません」 表示不可以做某事

[动词て形] + は いけません

• ここで 本を 読んでは いけません。 (这里不可以看书。)

例句

16.1.3 「て」 表示动作先后发生

[动词て形]、 ~

表示动作先后发生。即使不是动作紧挨在一起也可以用此句型，只要时间上是先后关系即可。

• 昨日 デパートへ 行って、 買い物して、 映画を見ました。

例句

此语法可以级联。句子中间的动词就用て形，不用考虑时态。

16.1.4 「てから」 表示动作相继发生

【动词て形】 から、～

此语法相对于语法 (3)，更强调相继。动作紧接着发生。

例句

- 手を洗ってから、食事をしてください。(请洗了手就来吃饭。)
- テレビを見てから、勉強します。

18

標準日本語 第 18 課

摘要：变得…

18.1 文法

18.1.1 「なる」表（自发）变得

一类形く + なります
二类形に + なります
名词に + なります

表示自然变化或状态转变。

例句

- 北海道は 10月ごろから 寒く なります。(北海道从十月左右开始变冷。)
- 操作は 簡単に なりました。
- 王さんは 4月から 先生に なります。(王先生四月开始就是老师了。)

18.1.2 「する」表使变得

一类形く + します
二类形に + します
名词に + します

表示人为地使某物发生变化。强调人的主观意志和动作。

例句

- テレビの音を 大きく します。(把电视音量调大一些)
- 部屋を きれいに してください。
- 田中さんの 子供を 看護婦に したいです。(我想让田中先生的孩子当护士。)

19

標準日本語 第 19 課

摘要：未然形

19.1 未然形活用

动词类型	变形规律	原型示例	变形示例
一类动词	结尾变あ行 + ない	読む	読まない
一类动词（以う结尾）	结尾変わ + ない	会う	合わない
ある	ない		
二类动词	结尾去る + ない	食べる	食べない
する	しない		
くる	来(こ)ない		

19.2 文法

19.2.1 「ないでください」 表请不要做某事

… [动词ない形] で ください

表示请求对方不要做某事。

「ない」后固定用でください，不用考虑て。

- ・煙草を 吸わないで ください。
- ・会社に 遅れないで ください。

例句

19.2.2 「なければなりません」 表不得不做某事

… [なければ] なりません

表示不得不做某事，相当于英语的“have to do something”。

「なければ」是把动词的未然形结尾的「ない」变成「なければ」。

例句

- 許可を もらわなければ なりません。
- 学校に 行かなければ なりません。

「なければなりません」看起来是一大坨，但其实他是由两部分组成的：

「なければ」是「ない」的假定形，表示“如果不…”；

「なりません」是「なる」的否定形式，表示“不成为”或“不行”。

合起来，「なければなりません」的意思就是“如果不…就不行”，也就是“必须做某事”。

在口语中，「なければなりません」常被缩略为「なきゃ」或「なくちゃ」。

19.2.3 「なくてもいいです」 表不做某事也可以

… [なくても] いいです

表示不做某事也可以。「なくて」是「ない」的て形。

例句

- 会社に 行かなくても いいです。
- 彼女に 言わなくても いいです。

「なくてもいいです」这个语法的本质是之后会学的「て形」表即使：

「なくて」是「ない」的て形，表示“即使不…”；

「いい」表示“好”。

合起来，「なくてもいいです」的意思就是“即使不…也可以”，也就是“不做某事也可以”。

20

標準日本語 第 20 課

摘要：动词基本形

20.1 文法

20.1.1 「できる」 表会做某事

…が できます

表示有能力做某事。「が」前接名词。

• わたしは 英語が できます。

例句

20.1.2 「ことができる」 表会做某事

[… 动词基本形] ことが できます

表示有能力做某事。「こと」前接动词基本形。

• 餃子を 作ることが できます。
• 田中さんは 英語を 話すことが できます。

例句

20.1.3 「前に」 表在做…之前, ~

[… 动词基本形] 前に、~

注意，「前に」前接动词基本形。也就是说，「前に」前的动词与时态无关，不会出现过去式。

• 会社に 行く 前に 電話をします。
• 料理を 作る 前に 手を洗います。

例句

21

標準日本語 第 21 課

摘要：动词た形

21.1 文法

21.1.1 「たことがある」 表做过某事

… [た] ことが あります

表示做过某事，有做过某事的经验 / 记忆。

例句

- 田中さんは 歌舞伎を 見た ことが ありません。
- 私は 王さんに 会った ことが あります。

注意！这个语法里，无论做的某事发生在何时，都用た形，结尾用ある / あります（与时态无关）。

21.1.2 「あとで」 表做…之后，～

… [た] あとで、～

例句

- 仕事が 終わった あとで 映画を見ます。
- 授業が 終わった あとで 歌舞伎の話をします。

21.1.3 「たほうがいい」表做…比较好

…[た] ほうが いいです

表示做…比较好，用于劝对方最好采取某种行动。

例句

- 一度 見た ほうが いいです。
- 薬を 飲んだ ほうが いいです。

21.1.4 主动承担某事

わたしが …ましょう

表示主动承担某事。说话者提议自己来做某事。

例句

- わたしが 切符を 買いに 行きましょう。（我去买票吧）

22

標準日本語 第 22 課

摘要 : … [た] り、 … [た] り

22.1 文法

22.1.1 动作列举

… [た] り、 … [た] り します / です

用于表述动作举例或动作反复进行。有做…的，有做…的。

例句

- 田中さんは 新聞を 読んだり、 テレビを 見たり します。
- 新聞を 家で 読んだり、 電車で 読んだり します。

注意！这个语法里，无论做的某事发生在何时，都用た形，结尾用します / です（与时态无关）。

22.1.2 一形容词列举

【一形容】 かったり、 【一形容】 かったり します / です

用于表示形容词的举例。表示不同情况都有。既有…情况，也有…情况。

「一形容かった」是一类形容词的「た」形。

例句

- 部屋の中は 暖かかったり、 寒かったり です。
- 見出しが 大きかったり、 小さかったり します。（标题有大有小。）

22.1.3 二类形容词/名词列举

… だったり、 … だったり します/です

用于表示二类形容词的举例时，表示不同情况都有。既有…情况，也有…情况。

用于表示名词举例时，表示从许多事物中抽出几样举例。

「… だった」是 二类形容词/名词 的「た」形。

例句

- 時間に よって 静かだったり、 にぎやかだったり です。（根据时间不同，有时候安静，有时候热闹）
- スポーツの 専門だったり、 経済の 専門だったり します。（有的是体育专业，有的是经济专业。）

不难发现，本课所有的列举句型，都是在动词/形容词/名词的「た」形后面加上「り」构成的。

「… かった」是一类形的「た」形。「… だった」是 二类形容词/名词 的「た」形。

所以这个语法的核心就是「… た」形 + 「り」，没有看上去那么复杂的变换，只要牢记各种词性的「た」形就行了。

22.2 词语与用法

22.2.1 「知っています」と「知りません」

「知っています」用于表达知道。

「知りません」用于表达不知道。不会说「知っていません」。

22.2.2 ~だけ

用于表示“只”，与「しか」类似。但「だけ」用于肯定句。

例句

- お茶を 一杯だけ 飲みます。
- お茶を 一杯しか 飲みません。

23

標準日本語 第 23 課

摘要：普通形的使用

23.1 文法

23.1.1 「思います」 表认为

わたしは [… 普通形] と 思います

用于表达“我想…/我认为…”。注意，这表达的是“*I think …*”而不是“欲望”。

助词「と」用于提示内容。

例句

- わたしは 新しい 技術を 勉強したいと 思います。
- 科学技術は もっと 進歩すると 思います。

其中第一句例句，直译为“我认为我想要学习新的技术”。这是一种委婉的说法。一般不会只说「わたしは新しい技術を勉強したいです」，这听起来像小孩子任性的表达。

注意！此语法只用于第一人称陈述和第二人称询问：

例句

- あなたは 今日は いい 天気だと 思いますか。（第二人称询问）

若要表示第三人称的认为，可以使用如下语法：

[… 普通形] と 思っています
[… 普通形] と 思いました

例句

- 張さんは たくさんのこと勉強したいと 思っています。

23.1.2 「言います」 表说

甲は（乙に） [… 普通形] と 言います

表示“甲对乙说 …”。这个语法有多种用法：

1. 间接引用别人的话时，要保证使用普通形。

例句

• 張さんは 中国に 帰りたいと 言いました。

2. 直接引用别人的话时，使用「 … 」将引用内容括起来，引用内容保持说话原文不变。

注意！被引用的句子的句号要放在引号内，不能丢弃 !!!!!!

例句

• 王さんは 「今日は暑いですね。」と 言いました。

3. 表示把 … 叫做 …

… を … と 言います

例句

- 日本人は これを 机と 言います。（日本人把这个叫做桌子）
- わたしは 田中と 言います。（我叫田中）
- 【补充】わたしは田中と 申します。（我叫田中 更正式的说法）

23.1.3 「ために」 表为了

[… 基本形] ために、～

用于表达“为了 …（的目的）而做～”

例句

- 友達に 会う ために、 東京へ 行きました。
- 科学技術を 勉強する ために、 日本に 留学しました。

另外，名词后面也可以接「～の ために」

23.1.4 「代わりに」 表作为…的代替

…の代わりに、～

用于表达“作为…的代替而做～”

例句

- 今日は 雨だったので、車の代わりに、電車で 行きました。
- 危険な仕事や 単純な仕事を 人間の代わりに ロボットが しているのです。

23.1.5 「の（ん）です」 表陈述语气

…の（ん）です

用于表达陈述语气，或者强调自己的主张，也可以用来催促对方回答。

使用「の」是相对正式的说法，「ん」是口语中更常用的形式。

前面接续普通形。

注：连接名词/形容动词的现在肯定形时，要在前面加上な

例句

- ロボットの 利用は 日本が 世界で いちばん 多いんですよ。
- ここは 綺麗なのです。
- これは 2階建てなのだ。
- 今朝 どうして 遅れたのですか。（催促对方回答今天早上为什么迟到）

24

標準日本語 第 24 課

摘要：动词短句修饰名词

24.1 文法

24.1.1 动词短句修饰名词

[… 普通形] ~

使用动词短句（普通形）可以修饰名词，短句中提示主语要用「が」。

- 例句
- 机の 上に ある 本
 - 山下さんが 勉強して いる 大学
 - 中国へ 行ったこと ない 人
 - 去年 中国へ 行った 人は 山田さん です。
 - 中国は 長い 歴史を 持つ 国です。
 - 中国を 旅行する 人は 大勢 います。

「は」一般是提示整个句子的主题。

动词句中提示主语要用「が」，否则短句中的主语会被提升为整个句子的主语。

- 例句
- 窓が 開いている 部屋は ありますか。

24.2 词语与用法

24.2.1 去～旅行

～を 旅行する

「を」常用于提示动作的路径，类似的还有「道を 歩く」、「川を 渡る」、「山を 登る」等。

24.2.2 「与える」 表給予

～を 与える

表示抽象的给予，或赋予。

- 中国の文化 は 日本の文化に 大きい 影響を 与えました。

例句

24.2.3 形容词变名词

一类形容词把词尾*い*变成さ，二类形容词则直接加上さ

形容词	名词
明るい	明るさ
長い	長さ
雄大だ	雄大さ
にぎやかだ	にぎやかさ

把词尾变成み也可以变成名词，但是这主要强调主观感受方面。而变为さ则强调客观属性。

举例：悲しみ 楽しみ

24.2.4 表示感到感动

～に 感動します

表示因为什么而感到，用「に」。

- 雄大さに 感動しました。

例句

27

標準日本語 第 27 課

摘要 : …… 的时候

27.1 文法

27.1.1 「の時」 表在做某事（名词）时

【 … 名词】 の時、～

表示在做某事时, …

例句

- 食事の時、日本人は はしを 使います。
- 音楽の 授業の時、先生は ピアノを 弹きました。

如果要表示在做某事之前/之后, 则可以使用「… の前に」、「… のあとで」

例句

- この薬は、食事の前に 飲んで ください。
- 仕事の後で、ビールを 飲みに 行きました。

27.1.2 「時」表在做某事之前

[…动词普通形] 時、～

表示在做某件事的“時”之前。注意动词与“時”中间不加“の”，因为动词普通形可以直接修饰名词。

笔者对这个“之前”的表述的准确性存疑。个人认为这个句法可以表达动作发生时、以及稍稍之前一点的时间。

如果动作使用た形，甚至可以表达动作发生后。

例句

- 日本へ行く時、カメラを買いました。
在去日本之前或在去日本的途中买了相机
- 食事が 終わった時、「ごちそうさまでした。」と 言います。
在吃完饭之后，说“我吃饱了”。
- 田中さんは、山に 登った時、写真を 摄りました。
田中先生在登上山的时候，拍了照片。（此时已经登上了，包含一层“登山后”的语感。）

27.1.3 「ながら」表动作同时进行

[…动词连用形] ながら、～

表示动作同时进行（一边…，一边～）。

例句

- 弟は、ラジオを 聞きながら、勉強します。
- 子供たちは、テレビを 見ながら、食事を しています。

27.1.4 「でしょう」表推量

[…普通形] でしょう

表示说话人进行推测的心情。当说话人推测对方心情或预测未来事物不能明确判断时使用。

「でしょう」的读音是降调的。

对于形容动词和名词，其现在肯定形的普通形结尾是「だ」，在接「でしょう」时，「だ」要省略。

例句

- 今日は 寒くなる でしょう。
- 有名な店ですから、混んでいる でしょう。
- あの大学に 入るのは、難しい でしょう。
- この仕事を 一人で するのは、たいへん でしょう。
- 日曜日ですから、あの本屋は 休み でしょう。

27.2 词语与用法

27.2.1 「家に上がります」表进入家里

固定用法。日本房屋地板一般比地面高一些，门口有玄关，要上台阶一样走进屋里，故用「家に上がります」。

27.2.2 「にしたがって」表按照

～にしたがって

表示“按照～”的意思。“～”的部分是要遵循的规范，后句是遵循这个规范的行为。

例句

- 日本の習慣に従って、「いただきます。」と 言いました。

28

標準日本語 第 28 課

摘要：推量形

28.1 推量形活用

动词类型	变形规律	原型示例	变形示例
一类动词	结尾变お行 + う	読む	読もう
二类动词	结尾去る + よう	食べる	食べよう
する	しよう		
くる	来(こ)よう		

28.2 文法

28.2.1 推量形打算做

[…推量形] と 思います/思っています

表示有计划地打算做某件事。

例句

- 夏休みは 海へ 行こうと 思います。
- 李さんは 秋葉原で ラジオカセットを 買おうと 思っています。
- 李さんは ラジオカセットを 息子さんへの お土産に しようと 思っています。

28.2.2 「ので」 表原因

… ので、…

表示前句是后句的原因或理由。

依照「ので」前面的词的不同，有不同的接续要求：

词性	接续方式	示例词	示例句
动词	普通形 + ので	降りました (降る)	降ったので
一类形容词	普通形 + ので	痛い	痛いので
形容动词	词干 + な + ので	簡単	簡単なので
名词	名词 + な + ので	休み	休みなので

例句

- 頭が 痛いので、仕事を 休みました。
- 日曜日は、雨が 降ったので、出かけませんでした。
- 病気なので、仕事を 休んでいます。

28.2.3 「かもしれません」 表推测

… かもしれません … かもしれない (口语形式)

表推测，也许，可能。说话人不能确定的程度相当大。

依照「かもしれません」前面的词的不同，有不同的接续要求：

词性	接续方式
动词	普通形 + かもしれません
一类形容词	普通形 + かもしれません
形容动词	词干 + かもしれません
名词	名词 + かもしれません

例句

- 空が 暗いですから、午後から 雨が 降る かもしれません。
- 渋滞しているので、30分以上かかる かもしれません。
- 山の上は 寒い かもしれません。
- 日曜日なので、休み かもしれません。

29

標準日本語 第 29 課

摘要：無し

29.1 文法

29.1.1 「くれる」 表给（我）

甲が 乙に ～を くれます

表示甲给乙东西。此处，乙一般是说话人（或说话人一方的人，关系和乙更近，例如乙的妹妹）。

如果乙是说话人，且是接受者，可以省略「乙に」。

照任老师的话说，就是：外は 内に。

如果「内は外に」，应该用「あげる」。

例句

- 田中さんは 私に 映画の切符を くれました。
- 誕生日に、 父は 時計を くれました。（给我。省略了「わたしに」，因为我是说话者。）
- 田中さんは 弟に 本を くれました。
- 私は 張さんに 東京の地図を あげました。

29.1.2 「こと」将动词句转换为名词句

～は [… 动词普通形] こと です

使用「こと」可以将动词句转换为具有相同意义的，名词性质的句子。

「こと」前应使用动词的普通形。

- 私の 趣味は テニスを すること です。
- 彼女の 仕事は、 小説を 書くこと です。 (她的工作是写小说。)

例句

这个语法的核心在于：动词句通过「こと」变成了名词句。

所以，动词句可以作为主语、宾语等名词的位置出现。

「～は … こと です」这个语法的本质是「～は … です」。这只是一个例子。在其他语法结构里，也可以使用「こと」将动词句转换为名词句。

29.1.3 形容词的副词用法

[… 一类形容词干] く

[… 二类形容词干] に

形容词可以通过改变词尾，变成副词，用来修饰动词、形容词或其他副词。

- 私は いつも 早く 寝ます。
- 李さんは 東京で とても 楽しく 過ごしました。
- 李さんは 田中さんに 丁寧に お礼を 言いました。
- この箱は 静かに 運んで ください。 (请安静地搬运这个箱子)

例句

这个语法的本质是把形容词变成了其连用形。连用形可以连接用言，从而修饰用言。关于连用形的内容，请参考附录。

一类形容词的连用形是把「い」变成「く」，二类形容词的连用形是把「だ」变成「に」。

名词 + 「だ」的连用形也是把「だ」变成「に」。因此，名词也可以通过这种方式变成副词，用来修饰动词等。

30

標準日本語 第 30 課

摘要：無し

30.1 文法

30.1.1 「と」表一…；就～

…と、～

表示前句所述事物或现象一出现，就会引起后句所述的事物或现象。相当于“一…，就～（如果…，就～）”。

「と」之前的动词用**基本形或ない形**。

这个语法常用于描述**自然规律、客观事实**等，表示某种必然的因果关系。

注意，这个语法不用于表示主观意志或计划。具体的比较，请参考后续章节。

例句

- 夜になると、気温が下がります。(自然规律)
- 4月になると、桜の花が咲きます。(自然規律)
- 屋根や道路の雪を取り除かないと、生活することができません。(客观事实)

30.1.2 「ても」表即使…；也～

[…动词て形] も、～

相当于“即使，也”。表示如果出现了前句所述事物或现象，后句所述某事或现象也未出现，或出现了与一般情况相反的事物或现象。

前句动词用て形。

例句

- 辞書を 見ても、 わかりませんでした。
- 薬を 飲んでも、 風邪は よくなりません。
- 沖縄は、 冬に なっても、 雪が 降りません。

注意到曾经学过「…ても いいです」的句法，表示“可以…”。其本质是这里的「ても」，表示“即使…也可以”。

30.1.3 「ことがある」表有时出现某事

…ことがあります

表示有时出现某事。「こと」之前的动词用**基本形或ない形**。

例句

- 山田さんは 会社を 休むことが あります。
- 田中さんは 朝御飯を 食べないことが あります。(田中有时不吃早饭)
- 雪が降ると、 電車が 止まったり、 道路が 閉鎖に なったり することが あります。

注意此语法表示的是有时出现某事。如果表示做过某事，应使用「…た ことがあります」

30.1.4 (时间上) 从…到…；断断续续有～

…から …にかけて、～

表示在从 A 时间到 B 时间的一段范围内，**断断续续**或持续发生某事（两者都可以表示，通过语境判断具体含义）。

例句

- 昨日 8時から 9時にかけて、 雨が降りました。
(昨天八点到九点断断续续在下雨)
- 昨日 8時から 9時まで、 雨が降りました。
(昨天八点到九点一直在下雨)

Part

III

日语 *III*

31

標準日本語 第 31 課

摘要：無し

31.1 文法

31.1.1 「つもり」 打算做某事

…つもりです

表示要做某事的意志，相当于“打算…”。

「つもり」之前的动词用**基本形或ない形**。

- 夏休みは 旅行する つもりです。
- 明日から、日本語の勉強を 始める つもりです。
- 田中さんは 元旦に 初詣に 行く つもりです。

例句

31.1.2 「ことにする」 表（自己）决定做某事

…ことにします

相当于“(因自己的意志而做出的) 决定…”，表示要做某事的意志。

「こと」之前的动词用**基本形或ない形**。

- 頭が 痛いので、今日は 会社を 休む ことにします。
因为头很痛，今天(我)决定请假不去公司。
- 今度の 日曜日は 図書館で 勉強する ことにします。
- 風を 引いたので、旅行に 行かない ことにします。

例句

31.1.3 「ことになる」(他人) 决定做某事；成为某种结果

… ことになります

表示某事物被决定或成为某种结果。此处的“决定”并非出于自己的意志，而是出于某个团体的决定。

「こと」之前的动词用**基本形或ない形**。

例句

- 電車で 行く ことになります。(结果决定要坐电车)
- この工場は 閉鎖する ことになりました。(这个工厂决定关闭了)
- 来月は 試験を しない ことになりました。(下个月决定不考试了)

此处有一种微妙的语感。**事物被决定和成为某种结果**这两个含义是相辅相成的，不是独立的。

事物被决定，本身就是一种结果；而某种结果的出现，往往是因为事物被决定了。

例如，「電車で行くことになります」，既是“决定要坐电车”，也是“结果是要坐电车”。

31.1.4 「そう」表传闻

… そうです

相当于“据说…”，表示从别人处听说某事。

「そう」之前用**普通形**。(例：「学生だ」「きれいだ」)

例句

- 北京は 寒い そうです。
- 王さんは 日本の初詣の様子を 見たい そうです。
- あの人は 北京大学の 学生だ そうです。
- 山下さんは テニスが 上手だ そうです。

31.1.5 「でしょう」表征求对方认同

… でしょう

接续方法与表达推测的「でしょう」相同。基本上接普通形，而对于名词和形容动词的现在肯定形，不用加「だ」

发音时，语调会有上扬，表示征求对方的认同。

例句

- あそこに 山が 見える でしょう。
- 王さんは 学生 でしょう。(王先生是学生对吧?)

32

標準日本語 第 32 課

摘要：自他动词

32.1 文法

32.1.1 「てある」 表处于某种状态

[…て] あります

他动词加上「てあります」，表示事物处于某种状态，并且强调了这个动作是某人做的，且做完了的。

虽然是他动词，但此语法下，应使用「が」提示他动词作用的对象。因为此语法表示的是状态，他动词作用的对象成了主语。

例句

- ・冷蔵庫に 肉やビールが 入れて あります。(把肉和啤酒放到冰箱里了)
- ・今日は 寒いので、ストーブが つけて あります。
- ・テーブルの上に かばんが 置いて あります。

32.1.2 「ている」 表处于某种状态

[…て] います

自动词加上「ています」，表示事物处于某种状态。

例句

- ・部屋の窓が 開いて います。(房间的窗户开着)
- ・電話が 鳴って います。
- ・冷蔵庫に 肉やビールが 入って います。

「てある」与「ている」相比，多了一层强调某人做了这个动作的意思：

- 冷蔵庫に 肉やビールが 入れて あります。(某人)(把肉和啤酒放到冰箱里了)
- 冷蔵庫に 肉やビールが 入って います。(肉在冰箱里了)

32.1.3 「てみる」表尝试做某事

[…て] みます

表示表示试试看做某事。

例句

- 日本の映画を 見て みました。 とても面白かったです。
- 張さんは 初めて 日本語の年賀状を 書いて みました。

32.2 词语与用法

32.2.1 「なかなか」表不容易

副词，表示不容易。带有一层“尽管付出了努力或期待，但依然难以实现”的意思。

使用时，其后伴随动词的否定形式，表示某种状态不易产生。

例句

- 窓が なかなか 開きません。(窗户怎么也打不开)
(使用自动词「開く」强调因窗户自身属性而打不开)
- 初めてので、 なかなか 上手に できません。(因为是第一次，所以怎么也做不好)

32.2.2 自动词与他动词背诵辨别的简单方法

一般来说，日语自动词和他动词是成对出现的。他们表达相似的意思，且单词写法相似，例如：

- ドアが 開く (自动词) / ドアを 開ける (他动词)
- 電気が つく (自动词) / 電気を つける (他动词)
- 机が 壊れる (自动词) / 机を 壊す (他动词)

不难发现一些规律（以下规律并非绝对，仍有例外情况。）：

当你只看到一个单词时，若其结尾是「す」或结尾罗马音“eru”，则有可能是**他动词**；

当你看到成对的自他单词时，其中某一个单词是他动词的概率：**结尾是「す」> 结尾罗马音“eru”> 其他结尾。**

例如，你只看到单词「閉める」，因为其结尾是”eru”，所以有可能它是他动词。

当你看到「壊れる」、「壊す」这对自他单词时，因为「壊す」结尾是「す」，概率更大，所以它是他动词，那么「壊れる」就是自动词（尽管他概率也很大）。

若你记住了一组自他动词，但不记得谁是自动、谁是他动，可以用这个方法来猜测。

33

標準日本語 第 33 課

摘要：自他动词

33.1 文法

33.1.1 「ておく」表事先做好准备

[…て] おきます

表示事先做好某种准备。强调此动作是为某个目的做准备。

使用「おきます」可以表示现在或将来做准备，动作还没做。

使用「おきました」可以表示准备已经做好了，动作已发生。

例句

- 明日の朝 六時に 出かけます。 今夜 準備をして おきましょう。
明天早上六点出发。今晚先做好准备吧。
- 明日は試験ですから、 勉強しておいてください。
因为明天有考试，请好好学习（为了准备考试）。
- お正月用の餃子は 大みそかに 作っておきました。
春节用的饺子在除夕夜就做好了（为了除夕准备的）。

33.1.2 「てしまう」表动作、作用全部结束

[…て] しまいます

表动作、作用全部结束。有时附有无可挽回、感到遗憾的心情。

例句

- この本は もう 読んで しまいました。
- その本の内容は 忘れて しまいました。
- バスの中に 傘を 忘れて しまいました。（把伞忘在公交车上了，感到遗憾）

33.1.3 「そう」表样态

… そうです

相当于“好像…”。表示根据周围的状况或事物的外观进行推断，感到好像是这样，或表达认为有这种可能性。

根据前续的成分，有不同的接续要求。

前续成分	接续要求	前续示例	接续示例
动词	连用形 + そうです	書く	書きそうです
一类形容词	去掉い + そうです	高い	高そうです
二类形容词	词干 + そうです	静か	静かそうです
いい	よさそうです		
ない	なさそうです		

例句

- 雨が 降りそうです。 傘を 持っていった ほうが いいですよ。
- 今日は 忙しから、 帰るのが 遅くなりそうです。
- 外は 寒そうです。 コートを 着たほうが いいですよ。
- みんな とても 元気そうです。

「… そう」的整体还可以用于修饰，可以被视为二类形容词。修饰名词 + な。修饰动词 + に。

例句

- 美味しいそうな ケーキを 食べます。
(吃看起来美味的蛋糕)
- 美味しいように ケーキを 食べます。
(看起来很美味地吃蛋糕)

34

標準日本語 第 34 課

摘要：ば形，条件句

34.1 假定形(ば形)活用

肯定形式的ば形变化规则如下：

原词性	变形规则	基本形	ば形
第一类动词	结尾う段变え段 + ば	読む	読めば
第二类动词	结尾る删去 + れば	食べる	食べれば
来る		来る	来(く)れば
する		する	すれば
一类形容词	词干 + ければ	美味しい	美味しいければ
二类形容词	词干 + ならば (であれば)	簡単	簡単ならば (簡単であれば)
名词	词干 + ならば (であれば)	休み	休みならば (休みであれば)

肯定形式的ば形表示“如果…”。

否定形式的ば形变化规则如下：

先变否定形，再按一类形容词变

原词性	基本形	否定形	ば形
第一类动词	読む	読まない	読まなければ
第二类动词	食べる	食べない	食べなければ
来る	来る	来ない	来なければ
する	する	しない	しなければ
一类形容词	美味しい	美味しいくない	美味しいくなれば
二类形容词	簡単	簡単ではない	簡単でなければ
名词	休み	休みではない	休みでなければ

否定形式的ば形表示“如果不…”。

34.2 文法

34.2.1 「ば形」表如果…，就～

[…ば]、～

可以表示前句所述情况发生，会引起后句情况。此时，可以和「…と、～」互换使用。

此外，还可以表示“如果…，就～”。多用于描述客观条件、普遍真理、能力实现的条件。

后项多为状态、可能形、自然结果。**不可后接意志形**，即不可用于劝诱、请求、命令等。

例句

- 春に なれば、花が咲きます。
- 今 出発すれば、きっと遅れません。
- 天気がよければ、公園へ行きます。

34.2.2 「なければ」表如果不…，就～

[…なければ]、～

是文法1的否定形式，表示“如果不…，就～”。接续要求与文法1一致，毕竟其本质是ば形的否定形式。

例句

- 雨が降らなければ、作物は育ちません。
如果不下雨，作物就不能生长。
- 西瓜は、夏にならなければ、食べることができます。
- 軽くなければ、持つことができます。

34.2.3 「一类形容词 + くとも」表即使

[…一类形容词] くとも、～

与第30课所学「…ても、～」是同一个语法。一类形容词变「て形」的方式是「词干 + くとも」。

二类形容词也是如此。其变形方式是「词干 + で」。

例：この部屋が静かでも、集中できません。

例句

- 寒くとも、ストーブをつけません。
- 天気が悪くとも、山に登ろうと思います。

34.3 词语与用法

34.3.1 「寒さに強い」

「に」表示「強い」的对象。此处表示“抗寒性很强”。

类似的，有：暑さに強い・雨に強い・雪に強い

34.3.2 「～による」表手段、方法、行为者

…による、～

其表示的意思随上下文改变，可表手段、方法、行为者等。

例句

- ビニルハウス による 促成栽培
温室栽培
- 留学生 による 研究
由留学生进行的研究

「よる」变「て形」，则是「よって」，表示根据。

「よる」本身作为动词，表示“顺道去……”

35

標準日本語 第35課

摘要：無し

35.1 文法

35.1.1 「だろう」表推测

…だろう と思います

表示说话人的推测。

「だろう」是「でしょう」的普通形。其接续要求与「でしょう」一致。「… と思います」要求前续普通形，故需要使用「だろう」。

「だろう」本身就可以表达推测，加上「と思います」更加礼貌一些，同时也更加强调这是说话人的个人推测。

例句

- ・来週は もっと 忙しく なる だろうと思います。
- ・彼は きっと 図書館に いる だろうと思います。
- ・この工場は 将来、 もっと 機械化が 進む だろうと思います。

35.1.2 「ていく / てくる」表移动的趋向

[… 动词て形] いく / くる

在动词て形后接「いく / くる」，可以表示移动方位的趋向。

使用「… ていきます」，可以表示移动主体从说话人的视线中由近及远（去）。

使用「… てきます」，可以表示移动主体从远处向说话人靠近（来）。

例句

- ・自動車が 入っていきました。（汽车进去了）
- ・自動車が 出てきました。（汽车出来了）

35.1.3 「のに」 表用途

… のに、 ~

这并非全新的语法。这是「… の」 + 「… に」。前者是用「の」进行指代，后者是表示目的。结合起来是为了达成…，做～。相当于表示用途。

虽然语法结构是「の + に」，但在实际使用中，它已经凝固成一个表示目的的语法。

日本人在讲话的时候，也不会去分析它的语法结构，而是直接理解为一个整体的表达方式。

它比「ために」语气稍轻，更偏书面或正式口语。

例句

- ・危険な作業を するのに、 ロボットを 使います。
- ・本を 買うのに、 このお金で 利用してください。

35.1.4 「て」 表理由

[… て形]、 ~

使用て形表原因。前句所述是后句的原因或理由。

根据前句词性，变换て形时会有「て」「くて」「で」。此语法前些课程已有涉及。

例句

- ・風邪を ひいて、 学校を 休みました。
因为感冒了，所以没去上学。
- ・頭が 痛くて、 勉強が できません。
- ・工場の機械化が 進んで、 生産台数が 増えました。

「て形」本身就带有轻微的因果含义。此前学过使用「て形」连接句子，其蕴含的轻微的因果关系就是出于此。

此外，第28所学「ので」表原因，本质就是用「の」先指代前句内容，再用「で」表示原因。不过「ので」语气更正式，更书面化。

36

標準日本語 第 36 課

摘要：假设，如果

36.1 文法

36.1.1 「たら」表如果

[…たら]、～

… たら的本質是た形。根据前续成分的不同，有不同的接续要求（即た形变形规则）

… たら（动词）

… かったら（一类形容词）

… だったら（形容动词/名词）

表示前句所述情况发生，就会出现后句所述情况。此时可以与「と」「ば」替换。

还可以表示如果前句所述情况发生，就会引起后句所述情况。

「たら」后句可以使用许可、请求、推断等（意志形）。而「と」「ば」不可。

例句

- 春に なったら、花が咲きます。
(春天到了，花就会开。可以与「と」「ば」替换)
- 仕事が終わったら、映画に行きましょう。
(后接请求，不可与「と」「ば」替换)
- 山田さんに会ったら、この話を伝えてください。
- 天気がよかつたら、出かけます。
- 雨だったら、野球の試合は諦めます。

36.1.2 「なら (ば)」表如果

[… なら (ば)]、 ~

可以表示“如果，就”，后句可以使用建议、许可、请求、推断等（意志形）。与「たら」类似。

多用于以对方已说的事为话题，或两个事物进行比较。此时，虽然汉语是“如果”，但其意思与“如果发送…；就～”不同。

接续要求：普通形 + なら

对于「形动 / 名称」，现在肯定形不用加「だ」

结尾的「ば」是可选的，加不加意思都一样。

例句

- A: テレビは どこ ですか。
B: テレビなら、ここに あります。(如果是电视的话，在这里)
- 新聞では 朝にならなければ、ニュースを伝えることができません。でも、テレビなら、試合の結果が その日にわかります。
(比较报纸和电视)
- 雨ならば、野球の試合は 中止でしょう。
= 雨だったら、野球の試合は 中止でしょう。(如果下雨，棒球的比试就终止了吧)

36.1.3 四个“如果”的比较

语法	意思	要求
…と	— …, 就～	描述客观规律，不能接意志形，不接过去式。
…ば	如果 …, 就～	描述客观规律，前项是后项成立的条件。几乎不接意志形，不接过去式。
…たら	如果 … 了的话，就～	意义最广泛，后可以接意志形。强调前句先发生，后句才发生。描述一次性事件。
…なら	如果 (是) …, 就～	多以对方提到的事物为话题或强调比较，可接意志形，适合提建议。前后项时间顺序灵活。

36.1.4 「でも」表即使

… でも、～

「でも」前面用名词，相当于汉语的“连…也~”，“即使…，也~”。

例句

- 先生でも わかりません。(连老师也不懂)
- 仕事が 忙しいので、 日曜日でも 休むことが できません。
- この問題は、 子供でも わかります。(这个问题连小孩子也会)

学到此，想必读者恍然大悟：

原来曾经学过的「～てもいいです」的本质是“即使…，也可以”，即“可以…”

36.2 词语与用法

36.2.1 「通して」表媒介

～を通して

表示以某人或某物传递信息或物质，“通过～”。

例句

- 友人を通して、 彼女に 手紙を 送りました。(通过朋友给她寄了信)
- 写真を通して、 知りました。(通过照片知道了)

36.2.2 「とか」表例举

～とか、～とか

类似于「や」。「とか」也可以用于不完全例举，但只用于口语。

「や」只用于例举名词或名词句，而「とか」可以自由连接所有句子。

例句

- 日曜日は、 洗濯するとか、 掃除するとか、 忙しいです。

37

標準日本語 第 37 課

摘要：無し

37.1 可能态活用

动词类型	变形规则	基本形举例	变形举例
一类动词	结尾う段变え段 + る	話す	話せる
二类动词	去结尾る + られる	食べる	食べられる
来る	来 (こ) られる		
する	できる		

将动词变形成可能态，表示具备做某事的能力。意思与「… ことができます」基本一致。

注意，原来“名词 + を + 动词”的结构要改成“名词 + が + 可能动词”。因为可能动词描述的是一种状态。

例句

- 田中さんは テニスが できます。
- 国際電話は 簡単に かけられます。(很简单就能打国际电话)
- 明日も ここに 来られますか。(明天也能来吗)

「見られる」和「見える」都是解释为“能看见”，但有不同。

「見える」表示客观的能看见，自然地能映入眼帘，与说话人的意志无关。

「見られる」则表示人有能力看见，是意志、努力的结果。

「聞ける」「聞こえる」也是相同关系。

37.2 文法

37.2.1 「ために」 表目的

[… 动词基本形] ために、～

[… 名词] のために、～

表示“为了 …”。

例句

- 3 時のバスに 乗るために、二時半に 家を 出ました。
- 昔の人は 情報を 伝えるために、鳥を 使います。
- 技術開発のために、多くの 科学者たちが 研究を 進めています。

37.2.2 「ようにします」 表为实现目标而努力

… ようにします

表示为了实现“…”所述目标而努力，为此用心，为此而努力的意思。可以理解成“争取 …”“力爭 …”。

“…”处动词用基本形或ない形。

例句

- 明日から もっと 早く 起きるようにします。(明天开始努力早点起)
- 授業に 遅れないようにします。(争取上课不要迟到)
- 電話をかけるのを、忘れないようにします。

37.2.3 「ようになります」 表变得

… ようになります

与语法 3 不同，此处表示事物自然发展变化。此语法强调一种“变化感”。“变得”。

「よう」的汉字写作“様”，表示“样子、状态”的意思。

所以「ようになります」可以理解为“变成 … 那样”，即“变得 …”。

“…”处动词用基本形或ない形。

例句

- この本を 勉強すれば、 日本語が 話せるようになります。
(如果学了这本书，就会变得会说日语)
- テニスが できるようになりました。
(学会网球了)

37.3 词语与用法

37.3.1 「実は」と「実に」

「実は」意思是“其实 …”，常用于说出请求对方做某事的场合。

「実に」表示程度高，程度略低于「とても」

38

標準日本語 第 38 課

摘要：动词授受关系

38.1 文法

38.1.1 动词授受关系

[…て] あげます / もらいます / くれます

表示动词授受关系，把前句**て形**动作赋予某人，要注意授受动词的内外关系。

授受动词不止这些，下列出更加完整的版本：

类别	表达	意思	敬意
(给予) 内は → 外に	～てさしあげる	给	高
	～てあげる	给	中
	～てやる	给 (动物、植物)	低
(收获) 外は → 内に	～ていただく	收到	高
	～てもらう	收到	中
(收获) 内は → 外に	～てくださる	给我方	高
	～てくれる	给我方	中

例句

- 先生は 純子さんたちに 本を 読んで あげます。 (老师给纯子她们读书)
- 王さんが 家へ 教えに 来て くれました。 (把来家里教这个动作给我)
- 田中さんは 王さんに 太極拳を 教えて もらいました。

要注意**て形**句中**动词是谁发出的**。例如：

- 田中さんは 私に 本を貸して もらいました。

尽管主语是田中，但借书动作是我发出的，是我借出给田中，要用「貸す」。

38.1.2 「动词て」表伴随状态

[… 动词て]、～
[… 动词ないで]、～

表示后句是在前句的状态下进行的，而不是简单解释为先做前句动作，再做后句动作。

在前句表示否定的情况下，要使用「て」。

例句

- 新聞を 持って 電車になりました。（带着报纸坐上了电车）
- 傘を 持たないで 出かけていきます。

38.1.3 「ために」表理由、原因

… ために、～
[… 名词] のために、～

表理由、原因。接续要求与「ために」表目的时一致。

例句

- 雨が降らない ために 作物が 育ちません。
- 事故があった ために 会社に 遅れました。
- 運動不足 の ために 体の調子が よくありません。

38.2 词语与用法

38.2.1 「そこで」と「それで」

「そこで」表示前项发生，于是，在这种情况下，…。前后不一定有因果关系。

「それで」表示因为前句的情况，而发生后句。有因果关系。

38.2.2 「比べて」表比较

… と比べて、～

表示与…相比。“…”处是比较的对象。助词用「と」或「に」都可以。

例句

- 去年と比べて、今年の 夏は 暑いです。（与去年相比，今年的夏天很热）
- 大阪は、東京に比べて、冬が 暖かいです。

39

標準日本語 第39課

摘要：無し

39.1 文法

39.1.1 「ところです」的各种意思

- … ところです
- … ている ところです
- … た ところです

根据前接动词的形式，有不同的意思。

1. 动词普通形 + ところです

表示“即将 …”“就要 …”的意思，动作尚未开始，现在就要开始。

2. 动词ている + ところです

表示“正在 …”的意思，表示某种动作正在进行之中。

3. 动词た形 + ところです

表示“刚刚 …”的意思，动作刚刚结束。

例句

- ご飯を 食べる ところです。 (要吃饭了)
- ご飯を 食べている ところです。 (正在吃饭)
- ご飯を 食べた ところです。 (刚吃完饭)

注：本语法看似与单独的「普通形/ている/た形」意思一样，但实则有不同。本语法强调的是动作的三个阶段：要做/正在做/刚做完。

例如，老师问你 paper 进行的怎么样了，回答“正在收集资料”，应该说：「資料を集めているところです」，表示正处在收集资料的阶段。而不应该用「資料を集めています」。因为你现在的动作不是在收集资料，而是在与老师对话。

39.1.2 「はず」 表可能性、应该

- [… 动词普通形] はずです
 [… 动词普通形] はずがない (否定形式)

表示理所当然，是说话人根据事物发展趋势做出的推测，相当于“应该…”。说话人对此有七八成的把握。

「はず」可以看作一个名词，表可能性。则其接续规则与名词一致：[动词普通形 / 一类形容词 / 形容动词な / 名词の] + はず。

例句

- もうすぐ、田中さんが 来る はずです。
- 大学は 来週から 休みになる はずです。
- ほとんどの人が、手帳を 持っている はずです。
- 彼が そんなことをする はずがありません。(他不可能做那种事。)

39.2 词语与用法

39.2.1 记日记/笔记

记日记：日記をつける

记笔记：メモを取る

39.2.2 「について」 表关于

…について ~

相当于“about … 的～”，作为一个修饰成分，表示后项事物是关于前项的。

如果后接名词，则用「…についての～」。如果后接动词句，则用「…について～」

例句

- 今 日本留学についての レポートを 書いているところです。
 (现在正在写和日本留学有关的报道)

40

標準日本語 第 40 課

摘要：被动态

40.1 被动态活用

词类	变形规则	辞书形	被动态
一类动词	结尾段う变あ段 + れる	書く	書かれる
二类动词	结尾去る + られる	食べる	食べられる
来る	来られる		
する	される		

40.2 文法

40.2.1 被动态 1

甲は 乙に … (ら) れます

表示被动，表示“甲被乙……”。动作的发动者使用「に」提示。

例句

- 純子さんは 先生に 褒められました。(纯子被老师表扬了)
- 私は 純子さんに みつけられました。(我被纯子发现了)

此外，此语法的常表示从某人处接受了一个**不好的动作**。还可以有以下表达：

- 私は 雨に 降られました。(我被雨淋了 [接受了一个降雨的动作])
- 純子さんは 父に 死なれました。(纯子的父亲逝世了 [接受了一个死的动作])
- 私は 子供に 泣かられていて、 困りました。(孩子在哭，我很困扰 [接受了孩子哭的动作])

注意：表达接受其他人的动作时，**常指不好的动作**。对于好的动作，推荐使用「…てもらう」。

例句

- 私は 王さんに 教えて もらいました。

40.2.2 被动态 2

甲は 乙に 丙を … (ら) れます

与语法 1 相同，本语法表示被动，并且指出了动作的目的及内容（宾语）。

例句

- 田中さんは お客様に お礼を 言われました。(田中先生被客人说了感谢的话)
- 王さんは 知らない人に 道を 聞かれました。
- 田中さんは 王さんに 足を 踏まれました。(田中先生的脚被王先生踩了)

40.2.3 「やすい/にくい」 表动作容易/困难

[… 动词连用形] やすい です

[… 动词连用形] にくい です

「… やすい」 表示动作是容易的，表示“很容易 …”；

「… にくい」 表示动作是困难的，表示“很难 …”“不易 …”。

前项应使用动词连用形，即「ます形」去掉「ます」。

例句

- この辞書は とても 使いやすい です。(这本词典用起来很方便)
- 本屋の場所は わかりにくい です。

40.3 词语与用法

40.3.1 「向け」 表面向对象

在名词后接尾「向け」，表示面向的对象。前面的名词是面向的对象。整个词组的词性可看做名词。

例句

- 中国向けに デザインした 洋服も あります。(面向中国。名词作副词接「に」)
- 子供向けの 番組です。(面向孩子。名词接名词用「の」)

类似的，还有「向き」，表示适合的对象。

例句

- 子供向きの 番組です。(适合孩子的节目)

41

標準日本語 第 41 課

摘要：無し

41.1 文法

41.1.1 「ように」 表目的

… ように、～

前句表示目的，后句表示手段，相当于“为了…而～”。

「ように」 前接动词基本形或ない形。

例句

- 中國語が 話せる ように 勉強しています。(为了能说中文而学习)
- 熱が 下がる ように 薬を飲みました。
- 運動不足に ならない ように 注意してください。

【辨】「ように」 和「ために」 都能表示为了，但两者有区别。

「ために」 强调一种人主观意志控制的动作，前只能接辞书形，且多为他动词。

「ように」 强调希望达成的状态或结果，前可以接辞书形和ない形，且多为自动词。

例句

- 熱が 下がる ように 薬を飲みました。
- 熱を 下げる ために 薬を飲みました。

41.1.2 「まま」 表保持原状

… [た] まま、～

表示某种状态继续存在，没有变化。保持原状。常包含行为者本来没有这种打算，不是出于本意的心情。

「まま」可以看做名词，表示“原状”，其前续原则与名词一致。当前面接动词时，应使用「た形」。

例句

- 靴を はいた まま 家に 上がりました。
- ラジオを つけた まま 寝てしまいました。(开着收音机就睡着了)
- 立った まま お茶を飲みました。

41.1.3 「のに」 表逆接

… のに、～

表示产生了与一般情况相反的结果，或产生了没有估计到的情况。类似于“…；却～”明明…；～”

其接续原则与「ので」一致。名词/形容动词前应补「な」。

例句

- 勉強している のに なかなか うまくなりません。
- 頭が 痛かった のに 会社に 行きました。
- あの人は 学生 なのに あまり 勉強しません。

41.2 词语与用法

41.2.1 「気になる」 表变得想要做某事

… 気になる

表示“想…了”，包含一种变化，情感萌生，“开始…”的语感。“开始在意、关心、对…产生兴趣”。

前接动词基本形或指示代词「その」「そういう」「そんな」等。

例句

- デザインはいいんですが、高いので、買う気になりません。
(设计得很好，但是太贵了，我不想买)
- その気になって頑張れば、すぐ覚えられますよ。
(那个指代的内容在上下文中)

42

標準日本語 第 42 課

摘要：使役态

42.1 使役态活用

动词类型	变形规律	原型示例	变形示例
一类动词	结尾变あ段 + せる	書く	書かせる
二类动词	去掉る + させる	食べる	食べさせる
する	させる	勉強する	勉強させる
来る	来させる		

42.2 文法

42.2.1 使役态 1

甲は 乙を … (さ) せます

表示甲让/使/叫乙做某事。甲是动作的发动者，乙是动作的执行者。这种句型里多用自动词。

例句

- 先生は 子供たちを 走らせました。(老师让孩子们跑步)
- 純子さんは 犬を 散歩させます。(纯子让狗散步)
- 田中さんは 純子さんを 学校に 行かせました。

除了使用「を」来提示乙以外，有时也可以使用「に」：

甲は 乙に … (さ) せます

使用「を」与「に」的区别在于：

「を」强调甲强制乙去做某事。

「に」的意思是甲允许/让乙去做某事，表达许可/同意的意思。

例句

- 母は 子供に 外で 遊ばせます。 (母亲允许孩子们在外面玩)
- 母は 子供に 外で 遊ばせません。 (母亲不允许孩子们在外面玩)
- 先生は 子供たちを 走らせました。 (老师让孩子们跑步)
- 先生は 子供たちに 走らせました。 (老师允许孩子们跑步)

42.2.2 使役态 2

甲は 乙に 丙を … (さ) せます

表示甲让/使/叫乙做某事。甲是动作的发动者，乙是动作的执行者。

这种句型里一般使用**他动词**。由于存在宾语，需要使用「を」来提示丙，则乙必须使用「に」来提示。

例句

- お母さんは 純子さんに 部屋を 掃除させます。
- 先生は 子供たちに 宿題を させました。
- 先生は わたしに 漢字を 書かせました。

42.2.3 「間に」表动作进行的时间点

… (の) 間に、 ~

表示在某个大时间段内的某个小时时间点（段），发生了某个动作。在前句大时间段的部分时间内，发生了后句的动作。

「間」可以视为名词，其接续方式与名词一致。

例句

- わたしが 昼ご飯を 食べている間に、 友達が 来ました。
我吃午饭的一大段时间内，朋友来了这个动作发生在这段时间的某个时间点上。
- わたしが テレビを 見ている間に、 母が 部屋を 掃除しました。
我看电视的一大段时间内，妈妈打扫了房间这个动作发生在这段时间的某个时间段内。
- 夏休みの間に 東京へ 行きたいです。

42.2.4 「間」表动作进行的时间段

…(の)間、～

表示在某个时间段内，发生了某个动作。前句的时间段内，后句的动作一直在进行。

前句动作持续多久，后句就进行多久。

例句

- ・わたしが 昼ご飯を 食べている間、友達は 待っていました。
我吃午饭的时候，朋友一直在等我。
- ・わたしが テレビを 見ている間、母は 部屋を 掃除しました。
我看电视的时候，妈妈打扫了房间。（一直在打扫）
- ・夏休みの間、毎日 泳ぎます。

「間に」与「間」产生区别的根源是「に」。

「に」表示在某个时间点上发生了某个动作，因此「間に」强调的是时间点，动作在时间点上进行；而「間」没有「に」，动作在时间段内进行。

43

標準日本語 第 43 課

摘要：样态

43.1 文法

43.1.1 「よう」表样态

… ようです
… のようです

相当于“好像…”，表示推测。这种推测一般是主观、没有太大把握的，没有很具体的根据。

「よう」是名词性质的，其接续方式与名词一致。前面应该接普通形。

前接名词时，需要加「の」。前接形容动词时，去掉「だ」。

例句

- 今日は 雨が 降る ようです。
- 張さんは 元気がない ようです。
- あの人は 田中さんの ようです。

43.1.2 「らしい」表样态

… らしいです

相当于“好像…”，表示推测。这种推测一般是相对客观，具有一定的依据。

「らしい」前面应该接普通形。前接名词时，不需要加「の」。前接形容动词时，去掉「だ」。

例句

- 電気が 消えていますから、王さんは 部屋にいない らしいです。
- 王さんに 聞きましたが、この店の料理は 美味しい らしいです。
- 新聞で 読みましたか、事件が 起こった らしいです。

43.1.3 「そう」「よう」「らしい」的区别

本小节主要三种语法的表义区别。对于语法结构/接续方式, 请参见前文。

43.1.3.1 「そう」表传闻

「そう」表示“听说……”, 表示传闻。这是对他人说的话的客观转述, 而不是自己的推测。

43.1.3.2 「そう」表样态

「そう」表示“好像……”, 表示推测。

一般地, 这种推测是基于直接的视觉的感官信息。此语法是根据视觉推测, 却不能推测视觉本身。

例句

- この料理は 美味しそうです。
这道菜看起来很好吃。(根据菜的外观等视觉信息推测)
- この服は 赤そう です。
这件衣服看起来是红色的。(视觉直接能看到颜色, 不必推测)

此外, 「そう」接在动作性动词后, 可以表示对将来的一种模糊不清的预感或预想。

例句

- 誰か 来そうです。(好像有人要来了。)
- 明日は 行けそうです。(明天也许能去。)

「そう」不能用于推测已经发生(过去)的事情, 只能用于推测现在或将来的事件。推测过去的事情时, 应该使用「よう」或「らしい」。

43.1.3.3 「よう」表样态

表示样态的「よう」可以用来叙述依据五官或者身体的感觉做出的推测。

相较其他的两种语法, 「よう」推测的把握小一些, 更加主观, 不太具备依据。

一般地, 视觉更倾向用「そう」表示, 听觉更倾向用「らしい」表示, 但其他感觉(嗅觉、味觉、触觉)只能用「よう」表示。

例句

- このお風呂 温かい ようです。(触觉)
- 誰が来たようです、 声が聞こえます。(听觉)
- この料理は 辛い ようです。(味觉)

除了表示样态, 「よう」还可以表示比喻, 相当于“像……一样”。此时常与「まるで」连用。

例句

- まるで 夢にいる ようだ。
像在梦中一样。
- 彼女は まるで 天使のようだ。
她像天使一样。

43.1.3.4 「らしい」 表样态

「らしい」是基于外部信息做出的相对客观的推测，多用于依据听觉做出的推测。

基于传闻信息的推测，只能用「らしい」，不能用「よう」。

例句

- 足音が聞こえますから、誰か来たらしいです。（听觉）
 - 医者の話によると、彼は病気が治ったらしいです。
- 这里是基于传闻（医生的话）的推测，不能用「よう」。也不能用「そう」表传闻。因为「そう」表传闻不具备推测的意思。

除了表示样态，「らしい」还可以表示具备典型特征，相当于“具有…的典型特征”，用于修饰名词。

例句

- 彼は男らしい人です。
他是个很有男子气概的人。
- 彼女は女らしい人です。
她是个很有女性气质的人。

此处的例子也印证了「らしい」前接名词时，不需要加「の」。

43.1.4 「すぎる」 表程度太甚

…すぎます

表示程度太甚，过于…。

词性	接续规则
动词	动词连用形 + すぎます
一类形容词	一类形容词词干 + すぎます
二类形容词	二类形容词词干 + すぎます

例句

- 日本人は働きすぎます。
日本人工作过于辛苦。
- この部屋は狭すぎます。
这个房间太小了。
- この音楽はにぎやかすぎます。
这音乐太吵了。

43.2 词语与用法

43.2.1 「によると」 表根据

…によると

表示根据…，依据…。

- 新聞によると、明日は雨が降るそうです。
根据报纸，听说明天会下雨。

例句

43.2.2 「という」 表所谓的…

甲 という 乙（名词）

用甲来明确地表示乙的内容。相当于“所谓的…”。

- 「さようなら」というのは、別れる時に言う言葉です。
所谓“再见”，是在分别时说的话。

例句

43.2.3 「ようとする」 推量形修饰名词

…ようとする + 名词

前面学过推量形，表示“打算…；想要…”。当使用推量形修饰名词时，使用此结构。

- 日本へ行こうとする人が増えています。
打算去日本的人在增加。

例句

44

標準日本語 第 44 課

摘要：無し

本课涉及到的一些语法，已经在前面的课里出现过。这里省略了重复的内容。

44.1 文法

44.1.1 「… ば … ほど」 表程度成正比

[… ば形] … ほど、～

表示“越 … 越~”，表示后句的变化程度和前句的程度成正比。

第一处「…」用假定形，第二处「…」用普通形。两处是相同的词语（不限于动词）。

这个语法不能直译成“如果 … 的话，越 …；就～”。

这体现了日语表达方式和汉语表达方式的差异。此语法应记住。

例句

- ・**読めば** 読むほど 俳句の 面白さが わかります。
越读越能体会到俳句的有趣之处。
- ・**勉強すれば** するほど 日本語は 上手に なる。
努力越多，日语越好。
- ・**年を取れば** 取るほど 勉強したいことが 増えます。
年龄越大，想学的东西就越多。
- ・**ワイシャツは 安ければ 安いほど いいです。** (形容词)
白衬衫越便宜越好。

44.1.2 「もいれば / もあれば」表既有 … 又有 …

… もいれば、… もいます
… もあれば、… もあります

表示“既有 … 又有 …”。‘ある’‘いる’的用法与前面学过的相同。

此句型与‘… もいます、… もいます’这种句型表达的意思基本相同。

例句

- 日本には 大きい町もあれば、小さい町もあります。
- このクラスには 日本人もいれば、中国人もいます。
- 寒い日もあれば、温かい日もあります。

44.2 詞語与用法

44.2.1 「とともに」表一起

… とともに

副词，表示“和 … 一起”。用于把两个以上事物作为一个整体来看待。

例句

- 仕事とともに、余暇も大切です。
- 物の豊かさとともに、心の豊かさを 求めるのも 大切なことです。
和物质的丰富一起，追求心灵的丰富也是重要的事情。

44.2.2 「に関して」关于

… に関して

表示“关于 …”。类似于‘について’。

例句

- 余暇に関して 日本人の意識は ずいぶん変わりました。
关于余暇，日本人的意识已经发生了很大变化。

45

標準日本語 第 45 課

摘要：無し

45.1 文法

45.1.1 「し」表列举

…し、…し、～

可以使用此句型列举几个事物或现象。这和「…たり、…たり」、「～もいれば（あれば）」，「～もいます（あります）」类似。

「し」前接普通形。

例句

- 田中さんも行ったり、王さんも行きました。
田中先生去了，王先生也去了。
- この町は交通が便利だし、物価も安いし、住みやすいです。
这个城市交通便利，物价也便宜，适合居住。
- 家庭の仕事には、育児もあるし、炊事もあるし、洗濯もあります。

除了简单列举，此句型还可以进行各种含义的衔接，如并列、递进、因果等。

例句

- 彼は頭がいいし、スポーツもできるし、何でもできます。
他头脑聪明，而且运动也行，什么都会。(递进)
- 今日は天気がいいし、時間もあるし、散歩に行きましょう。
今天天气好，而且时间也有，我们去散步吧。(因果)
- 電気も消えているし、鍵もかかっているし、王さんは部屋にはいないでしょう。
电灯也关了，门也锁上了，王先生应该不在房间里吧。(推测)

45.1.2 「ていく／てくる」表事态的发展

[…て] いく
[…て] くる

此前已经介绍过「ていく／てくる」表示空间方向的移动。这里介绍表示事态的发展变化。

「ていく／てくる」可以表示经过时间的推移，事态的发展。

「ていく」表示从现在起，向将来发展的变化。（从现在去未来）

「てくる」表示从过去到现在，已经发生的变化。（从过去来现在）

例句

- 社会に進出する女性は だんだん増えてきました。
进入社会的女性逐渐增多了。（过去到现在的变化）
- これからも ますます増えていくでしょう。
今后也会越来越多吧。（从现在到将来的变化）

45.2 词语与用法

45.2.1 「続く」「続ける」作动词结尾词

在动词连用形后接「続く」「続ける」，可以构造新的词，表示原动作的持续。

其中，「続く」前只能接无意志动词，表示动作自然持续，不受主语意志控制。而「続ける」无限制。

例句

- 雨が降り続く (雨持续下)
- 勉強し続ける (持续学习)

45.2.2 「直す」作动词结尾词

在动词连用形后接「直す」，可以构造新的词，表示重新做某事。

例句

- 字が汚いので、書き直してください。
字迹很乱，请重新写一遍。
- なにか別の方法はないか 考え直してみよう。
我们再想想有没有什么别的方法吧。

后记

学习笔记到此就结束了。第 45 课对应着浙江大学日语 III 课程的最后一课。

虽然课程结束了，但学习日语的道路还很漫长。笔者接下来会继续学习日语，希望读者们也能坚持下去。

之后，笔者打算自己读标日中级的教材，而不像初级那样跟着课程走。新的课程的笔记也会第一时间发在 CC98。

由于笔者的日语水平有限，笔记中难免会有错误和不妥之处，欢迎各位读者批评指正。

如果发现错误，欢迎在 CC98 上留言，我的日语学习一路楼是：<https://www.cc98.org/topic/6278855/>

也可以在 GitHub 上提交 issue，地址是：<https://github.com/xi2p/JapaneseStudyNotes>

- 本项目基于 GPL-3.0 许可证发布 -

致谢

写完这份笔记确实不容易，笔者在学习过程中得到了许多人的帮助，在此一并表示感谢。

首先是感谢浙江大学外国语学院的任洁老师，感谢她提供了高质量的教学课堂。任老师的讲解深入浅出，条理清晰，让我在自学过程中少走了许多弯路。感谢浙江大学的智云课堂系统，感谢开发者们提供了如此优秀的在线学习平台，让我能够方便地获取学习资源。其实我不是任老师班上的学生，但是通过智云课堂系统，我依然能够旁听任老师的课程，受益匪浅。

其次，感谢我的好朋友们。折一只纸鹭 @CC98 同学在今年考取了 JLPT N2 资格，是他给我推荐了任老师的课程，并对我学习的方法提供了宝贵的建议。感谢我动漫群的群主，他在我学习过程中也提供了很多帮助。前文里提到的“不要钻牛角尖”的建议就是他给我的。感谢 CC98 一路楼里的朋友们，监督我坚持学习日语。感谢我每日水群的群友们，和大家在群里聊天让我在学习之余放松了心情，缓解了压力，真的很开心。感谢我的室友们，在我学习日语的这段时间里，他们给予了我很多理解。感谢我的家人们，他们一直无条件地支持我。

最后，感谢日本 Galgame 会社 Favorite，感谢他们制作了《樱花、萌放》「さくら、もゆ」这部优秀的作品。正是因为这部作品，我才下定决心学习日语，并坚持至今。在这里我向所有 Galgame 同好们推荐这部作品。我最初的目标是能在完全生肉的条件下，游玩 Favorite 的「いろとりどりのヒカリ」，现在仍在为此努力学习中。

祝愿所有读到这份笔记的同学们都能在日语学习的道路上取得优异的成绩！

附录 1・用言与体言

类别	成分
用言	动词
	形容词
体言	名词
	代名词
	数词

用言，即“是有活用的词”。日语中，动词和形容词都属于用言，因为它们都有各种活用形态，可以根据语法需要进行变化。例如，可以变成：未然形、连用形、终止形、连体形、假定形等。

体言：体言是没有活用（即词尾变化）的独立词。体言可以后续助词が（は、も等）构成主语，这是体言最大的特点。

连用形：即连接用言的形态。一个词变成连用形后，就可以连接用言，从而实现修饰用言等功能。例如，动词「書く」的连用形是「書き」，可以用于连接其他动词或形容词，如「書き続ける」「書きやすい」。

连体形：即连接体言的形态。用言变成连体形后，可以修饰体言，从而实现对名词等的修饰功能。例如，动词「読む」的连体形之一「読んだ」，可以用于修饰名词，如「読んだ本」（读过的书）。

附录 2・日语的各种形

辞书形/原形：单词最基本的形态，通常用于查字典。例如，「食べる」（吃）、「行く」（去）。

基本形：日语有五大态，即主动态（原型）、被动态、使役态、可能态、自然发生态。将辞书形变换到这五大态的形态，称为基本形。例如：行く（原型）、行ける（可能态）、行かれる（被动态）、行かせる（使役态）、行かせられる（使役被动态）

注 1：基本型不包括用言活用型的过去形式。例如：行った、行かなかった、不属于基本型。

注 2：对于“基本形”这个概念，不同的语法书有不同的定义和范围。此处所写的是符合旧标日、任老师课堂、本资料语法的定义。

敬体/礼貌体/丁宁体：即带有礼貌「ます」「です」的形式。

词性	现在肯定	现在否定	过去肯定	过去否定
一类动词	行きます	行きません	行きました	行きませんでした
二类动词	食べます	食べません	食べました	食べませんでした
形容词	高いです	高くありません	高かったです	高くませんでした
形容动词	静かです	静かじゃないです	静かでした	静かじゃなかったです
名词	学生です	学生ではないです	学生でした	学生ではなかったです

其中，「じゃないです」=「ではないです」，是「では」的口语形式。下同。

普通形/简体：即不带有礼貌「ます」「です」的形式。（下表中除了「です」以外均为普通形/简体）

词性	现在肯定	现在否定	过去肯定	过去否定
一类动词	行く	行かない	行った	行かなかった
二类动词	食べる	食べない	食べた	食べなかった
形容词	高い	高くない	高かった	高くなかった
形容动词	静かだ	静かじゃない	静かだった	静かじゃなかった
名词	学生だ	学生ではない	学生だった	学生ではなかった
	です	だ	だった	ではなかった

不难发现，一个词可能属于多种形态。例如，动词「行く」可以是辞书形、基本形、普通形等。

注：动词ます形，て形，ば形，意志形，不属于动词辞书型，基本型，普通型的范围。